

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	就労継続支援センター笹の風
住 所	神奈川県横浜市港南区笹下四丁目12番35号
電話番号	045-840-4175

事業所番号	1413100965
管理者名	小柳 剛太
対象年度	令和7年度

(I) 労働時間		65 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(II) 生産活動		60 点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

(III) 多様な働き方（※）		15 点
①免許・資格取得、検定の受検勤奨に関する制度		
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている		
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）		5
（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		

(IV) 支援力向上（※）		15 点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合		
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している	○	
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		5
（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		

(V) 地域連携活動		0 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している		
1事例以上ある場合：10点		

(VI) 経営改善計画		0 点
経営改善計画の提出を求められていない、または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。		
期限内に提出していない場合：-50点		

(VII) 利用者の知識・能力向上		10 点
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。		
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計	165 点 / 200点
----	-----------------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和7年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	17,175.5	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	3,040	人	利用者の1日の平均労働時間数	5.6	時間
-----------------------------	----------	----	-------------------	-------	---	----------------	-----	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	21,930,106	円	利用者に支払った賃金総額	21,930,106	円	収支	0	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---	---

前々年度（令和6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	18,791,695	円	利用者に支払った賃金総額	18,791,695	円	収支	0	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---	---

前年度（令和7年度）

生産活動収入から経費を除いた額	20,747,232	円	利用者に支払った賃金総額	20,747,232	円	収支	0	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和7年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
------------------------------	-------------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------	-------------------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
-------------------------	--------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
---------------------	-------------------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
----------------------	--------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	<input type="checkbox"/>
-------------------------------	--------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-----------------------	-------------------------------------

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和7年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	<input checked="" type="checkbox"/>
※研修名 神奈川県意思決定支援ガイドライン研修	
研修講師 かながわ障がいケアマネジメント従事者ネットワーク	
実施日・受講者数 9月16、22日 2人	

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	<input checked="" type="checkbox"/>
※研修、学会等名 神奈川県就労継続支援A型事業所連絡会	
実施日 11月4日	
※学会誌等名	
掲載日 月 日	
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施しているもしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input checked="" type="checkbox"/>
※先進的事業者名 ダイア機子	
実施日/参加者数 1月22日 1人	
※他の事業所名 NPO法人ここのわ	
実施日/参加者数 11月11日 23人	

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	<input type="checkbox"/>
※商談会等名	
主催者名	
日時 月 日	
内容	

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎当該人事評価制度を周知している	<input checked="" type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日 令和7年4月1日	
人事評価制度の対象職員数 13名	
うち昇給・昇格を行った者 6名	
当該人事評価制度の周知方法	

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎当該ピアサポーターは「障害者7アット研修」を受講している	<input checked="" type="checkbox"/>
※配置期間 4月1日～3月31日	
就業時間 8:30～17:30	
職務内容 サービス管理責任者 生活支援員	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>
※評価を受けた日 月 日	
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	<input type="checkbox"/>
※認証を受けた日 月 日	
規格等の内容	

(Ⅵ) 経営改善計画



◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	<input type="checkbox"/>
※受理日 年 月 日	

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	就労継続支援センター笹の風	事業所番号	1413100965
住 所	神奈川県横浜市港南区笹下四丁目12番35号	管理者名	小柳 剛太
電話番号	045-840-4175	対象年度	令和7年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所：事業所内 実施日程：令和7年7月28日（月） 実施の概要： ○ダンブモップの使用方法についてのレクチャー ○手洗いについてのレクチャー （菌・ウイルスの測定器を使用） 利用者数：10名</p>	<p><活動の様子></p> <p>（モップの使用方法）</p>  <p>（手洗い ※菌・ウイルスの測定器を使用）</p> 
<p><目的></p> <p>目的：○館内清掃時に使用しているモップの適切な使用方法を知る ○手洗いの重要性を知る 利用者にとってのメリット：環境衛生に特化した企業による研修を受けることでより専門的な知識を身に付けることが出来る</p>	
<p><成果></p> <p>成果：参加者は積極的に研修に参加し、疑問点等を質問することが出てきた また事業所職員以外の講師にレクチャーを受けることでご利用者にとってよい刺激となった 課題点：目に見える汚れについては意識が出来ていたものの、目に見えないウイルスや菌への意識が希薄になっている部分があった</p>	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p><モップの使用方法></p> <ul style="list-style-type: none"> ・モップを掛けたところを踏んでしまっているので掛けた部分は極力踏まないようにすると良い ・素材がマイクロファイバーなので身体に負担の掛からないよう、あまり力はいれなくても大丈夫 ・モップが劣化していたら清掃の効果が弱まるため300回位の使用に留めるのが理想 ・モップの水分が少ないとスムーズに動かずモップがひっくり返ってしまうので、その際にはモップの水分量を増やす、もしくはスプレー等で水分を足すと良い <p><手洗い> ※手すりやトイレのボタン、手等で菌・ウイルスの数を測定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手洗いが不十分だと、触った場所を他の方が触れるとそこから菌・ウイルスが繁殖してしまうため <p>しっかりと手指を洗い30秒程は流水で流すと良い</p>	<p>連携先企業（担当者）</p> <p>株式会社 小平ケミカル 高城 幸司</p>
--	--



利用者からの意見・評価

<p><参加した利用者からの意見・評価></p> <ul style="list-style-type: none"> ・今まで力を入れてモップを掛けていたので方が痛くなることがあったけど、力をいれなくても良いのだと思った ・モップの持ち方を知りました ・モップを掛ける時、自分の靴の汚れを残さないようにすることを学びました ・手洗いが重要だと改めて勉強になりました 等

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	就労継続支援センター笹の風	事業所番号	1413100965
住 所	神奈川県横浜市港南区笹下四丁目12番35号	管理者名	小柳 剛太
電話番号	045-840-4175	対象年度	令和7年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所：事業所内 実施日程：令和7年12月22日（月）、25日（木） 実施の概要： ○自立のための金銭管理 利用者数：9名 （22日4名、25日5名）</p> <p><目的></p> <p>目的：○今後の生活について考える機会にする ○一人暮らしする際の生活費等お金について学ぶ 利用者にとってのメリット：一人暮らしの生活費や自立支援に関するサービスを知ることによって今後の生活について考える機会となる</p> <p><成果></p> <p>成果：目標として自立を掲げることが多い中、今後の生活についてイメージ出来ていない方が多かったが、今回の研修を通して、自身の今後の生活について考える機会となった。 課題点：今後の生活について何となくのイメージは持つことが出来ているようであったが具体的なことについては、まだイメージを持っていない方が多い。</p>	<p><活動の様子></p> <p>（ご利用者が研修を受けている様子）</p>  
--	---

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>目標として自立を掲げることが多い中、具体的な手段や必要なものがイメージ出来ていない方もおり、今回の研修を通して自分の暮らしを振り返り、話し合う機会を得ることが出来た。 また具体的な数字を共有したことで、今後の就業意欲の高まりを感じる事が出来た。 職員としてもご利用者の疑問点や具体的な支援や制度を改めて確認することが出来、有用な研修となった。</p>	
担当者	就労継続支援センター笹の風 寺田
連携先企業（担当者）	「親なきあと」相談室 渡部 伸様 （令和7年10月10日 障害者の金銭管理研修を参考に実施）

利用者からの意見・評価

<p><参加した利用者からの意見・評価></p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人暮らしは結構お金が掛かることがわかった ・とてもためになりました ・自分でも少しずつ考えてみます ・自立のためのお金について学びました。少しずつ勉強していこうと思いました。 等
